

産業建設常任委員会視察報告書

平成26年7月2日

1 視察日、視察先、事項

平成26年4月9日（水） 山口県美祢市
デマンド交通システムについて

2 参加委員

松尾数則委員長、河崎平男副委員長、大井淳一朗委員、杉本保喜委員、
中島好人委員、長谷川知司委員

3 報告事項

[視察の目的]

本市では今年10月1日よりデマンド交通の運行開始を予定している。5年間の運行実績を有している美祢市のデマンド交通の状況について研究するために視察を行った。

[視察先の状況]

美祢市のデマンド交通システム（ミニバス）の取り組みは以下の状況である。

- ① 運行事業者は3つのエリアにある各地域のタクシー会社である。
- ② 使用車両は9人乗りの大型ジャンボタクシーである。
- ③ 運行方法は自由経路ドア・ツー・ドア型である。
- ④ 運行は週3回、1日に6便である。
- ⑤ 利用料金は1乗車300円である。
- ⑥ 予約方法は契約タクシー会社により差はあるが、乗りたい便の出発30分前に予約が必要である。

[考察]

実際に美祢市役所からミニバスに乗車した。空席が3席しかなく、交代での乗車になったが、車内での会話からミニバス利用者は満足していると感じた。また、運転手の人が乗降時には踏み台を用意し、利用者の荷物を持って自宅まで運んでおり、利用者へのきめ細かいサービス、配慮など参考になる点が多くあった。隣の市のデマンド交通システムであり、本市においても早急にこのシステムの導入が必要である。